Creative Enzymes®

ウサギ用グリセロール-3-リン酸デヒドロゲナーゼ（大腸菌由来、組換え体）

Cat. No. NATE-1904

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	α-グリセロリン酸デヒドロゲナーゼは、ジヒドロキシアセトンをグリセロリン酸へ□換する反□を触媒する。
用途	本酵素は、グリセロールキナーゼと組み合わせることにより、グリセロールおよびトリグリセリドの酵素法による定量に有用である。
別名	α-グリセロールリン酸デヒドロゲナーゼ（NAD）；α-グリセロリン酸デヒドロゲナーゼ（NAD）；グリセロール1-リン酸デヒドロゲナーゼ；グリセロールリン酸デヒドロゲナーゼ（NAD）；グリセロリン酸デヒドロゲナーゼ（NAD）；ヒドログリセロリン酸デヒドロゲナーゼ；L-α-グリセロールリン酸デヒドロゲナーゼ；L-α-グリセロリン酸デヒドロゲナーゼ；L-グリセロールリン酸デヒドロゲナーゼ；L-グリセロリン酸デヒドロゲナーゼ；NAD-α-グリセロリン酸デヒドロゲナーゼ；NAD依存性グリセロールリン酸デヒドロゲナーゼ；NAD依存性グリセロール-3-リン酸デヒドロゲナーゼ；NAD-L-グリセロール-3-リン酸デヒドロゲナーゼ；NAD結合型グリセロール3-リン酸デヒドロゲナーゼ；NADH-ジヒドロキシアセトンリン酸レダクターゼ；グリセロール-3-リン酸デヒドロゲナーゼ（NAD）；EC 1.1.1.8；9075-65-4；α-GDH

製品情報

由来	大腸菌
外□	凍結乾燥品
***EC*番号**	EC 1.1.1.8
***CAS*登□番号**	9075-65-4
分子量	約73,600；サブユニット分子量：約36,800。
比活性	>タンパク質1 mg当たり75 U以上
***pH*安定性**	6.5~10.0
最適pH	9
ミカエリス定数	（37 ℃、pH 9.0の90 mM Bicine緩衝液中） グリセロール-3-リン酸：0.119 mM； NAD+：0.036 mM。
単位定義	1ユニットは、pH 7.4、37℃の条件下で、ジヒドロキシアセトンリン酸1.0 μmolを1分間あたりα-グリセロリン酸に□換する酵素活性として定義される。
反□	グリセロール-3-リン酸＋NAD⁺ ⇄ ジヒドロキシアセトン-3-リン酸＋NADH＋H⁺

保管・発送情報

保存方法	2~8℃で少なくとも1年間安定。